

放送局 2部門で全道大会へ!!

10月23日(金)、高文連放送コンテスト道北支部予選大会が、メディア審査という形で行われました。朗読部門では2年佐々木望彩さんが審査員からの高い評価を得て2位に入賞、ビデオメッセージ部門では脚本、出演、撮影、編集、ナレーションと部員全員で協力し作成した、コロナ禍の今を切り取った作品「放送局の奇跡～ピンチをチャンスに～」が優秀賞に選ばれ、全道大会への出品が決定しました。

＜朗読部門＞ 2位 佐々木望彩(2A) 「礼文島、北深く」 全道大会出品
8位 掃部 暁里(1A) 「礼文島、北深く」

＜ビデオメッセージ部門＞ 1位 題名「放送局の奇跡～ピンチをチャンスに～」 全道大会出品
脚本：佐々木(2A) 小林(1A) 編集：小林(1A) 田村(1A)
ナレーション：掃部(1A)

軽音楽部 3年生引退ライブ

10月21日(水)、軽音楽部の生徒が企画した「引退ライブ」が行われました。例年、3年生は学校祭の発表後に引退ですが、今年度は感染症対策の関係で学校祭が中止になったため、このようなライブが企画されました。

ライブでは3曲披露し、1曲目は1～3年生での演奏でした。緊張の中、練習の成果を発揮することができました。

2・3曲目は、2年生小本君と3年生山内響君による演奏でした。慣れた様子で演奏していましたが、音楽を愛する気持ちが伝わる魂の演奏でした。山内響君、2年半お疲れ様でした。



この道を歩む ～第1回進路講話～

10月16日(金)、元警視庁警視の石動 修様をお迎えして第1回進路講話を実施しました。礼文島出身の石動様の青春時代から警察で勤め上げるまでの経歴と、人生から得た経験や学びについてのお話をいただきました。島の生活の中で夢を持ちその夢に向かって努力し達成することや、一度勤めた仕事を投げ出さず、その中で人との出会いを大切にすることで自分も成長できることを学ぶことができました。最後に、「自分が今ここにいることをどう思うか？」ということに、生まれてこられなかった人や十分に生きられなかった人がいる中で今自分が生きていることは奇跡である、というお話をいただき、命の大切さや人生を精一杯生きることが学ぶことができました。ユーモアを交えながらの講話でしたので、生徒たちもリラックスしながらもしっかりと学びを得ることもでき、充実した進路講話となりました。



中学生体験入学を実施しました

10月27日（火）島内の中学生を対象とした体験入学を実施しました。

香深中から4名、船泊中から11名の生徒が来校し、模擬授業体験、授業見学を行いました。

模擬授業では参加者同士の交流や実験への参加等があり、楽しんで高校の授業を体験することができたようです。最後に生徒会長多田君、副会長小本君による学校行事、部活動の説明がありました。

この日の体験が中学生の皆さんの進路選択の助けになればと願っています。



2度目の対面授業に意欲 ～遠隔授業～

10月20日（火）に第1回に続き、遠隔事業における第2回対面授業が実施されました。

遠隔授業システムを通して授業を行っている3つの科目（1年生：書道Ⅰ、2年生：数学B、3年生：英語会話）を担当している3名の先生が北海道有朋高等学校から来校しました。今年度2回目ということもあり、生徒たちも慣れた様子で普段の遠隔授業ではできない特別なアクティビティに意欲的に取り組んでいました。担当の先生方も生徒の成長を間近に見ることで遠隔授業での取り組みの成果を感じていました。



クリーン&グリーン作戦 ～ボランティア委員会～

10月秋晴れの日。クリーン&グリーン作戦で校舎周辺の環境整備を行いました。今年は暖かい日が続いたため、春に植えた花々は長期間校舎前庭で美しい花を咲かせ、登校する生徒はもちろん、来校する多くの方を迎えてくれました。何かと制約されることの多い状況ですが、可憐な花々に心を癒やされた気がします。約半年間、ボランティア委員会の生徒を始め、水やり・草取りなど協力してくれた生徒の皆さんありがとうございました。



12月行事予定

- | | |
|--------|-----------------|
| 1日（火） | 全校集会 |
| 10日（木） | 冬期体育大会 |
| 25日（金） | 冬季休業前全校集会・特別清掃 |
| 26日（土） | 冬季休業 ～1月17日（日） |
| | 冬期補習 ～12月28日（月） |

